

学校施設の地域活用を推進するための取組について

町田市教育委員会では、地域の方々に、より便利に学校をご利用いただくことを目指し、現在の学校開放事業の見直しに取り組んでいます。

この度、利用する方の利便性や施設のセキュリティ向上、また、教員の負担軽減のため、次の取組を試行することとしましたのでご報告します。

なお、学校開放事業については、2024年度市民参加型事業評価において「施設の予約をネットでもできるようにしてほしい」、「自習スペース等の個人利用を進めることやイベントを開催することにより利用率向上につながると思う」、「どの様な団体が学校で活動しているのかが分かると、団体に入りたいと思っている人へのよい情報提供になる」などの意見をいただいております、今回の取組は、これらの意見を踏まえて定めた改善プログラムに基づき実施するものです。

また、試行にあたっては、学校施設を利用されている方々や地域の方々の意見等を伺いながら進めていきます。

1 試行実施施設

- ・町田市立忠生第三小学校（校庭・体育館）
- ・町田市立図師小学校（校庭・体育館）

2 試行内容

(1) 予約システムの導入

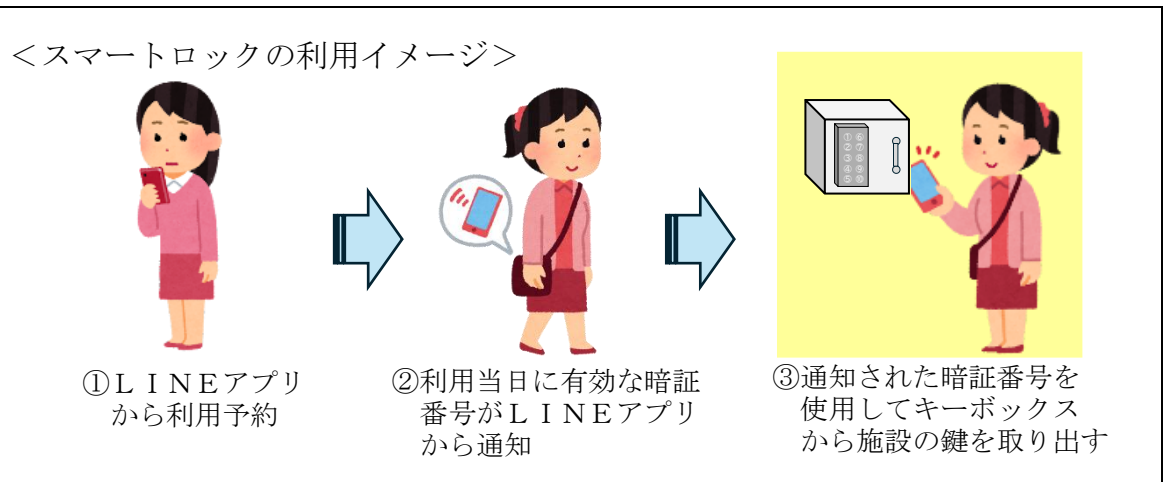
スマートフォンで広く利用されているLINEアプリを利用した、学校施設向けの予約システムを学校単位で導入します。

予約システムの導入により、学校、利用団体及び教育委員会のそれぞれで利用状況が把握・共有できるようになります。また、利用団体はLINEアプリを通じて利用人数等を報告することが可能となります。

(2) スマートロックの導入

学校施設のセキュリティ向上のため、予約システムと連携したスマートロックを導入します。

スマートロックは、利用予約を行った団体が、LINEアプリを通じて通知される暗証番号を用いて施設を開錠することができる仕組みです。



(3) 学校施設を活用したイベントの実施

これからの学校は、多様な人々がスポーツ、生涯学習、地域活動などを通じて交流する「地域活用型学校」と位置づけ、地域コミュニティの核とすることを目指しています。この取組の一つとして、学校教育以外の時間帯に、子どもも大人も個人で参加できるイベント等を試験的に実施します。

イベント等については、子ども達の体験、地域のつながりづくり、各利用団体の活動紹介などを視野に、様々な方から意見を伺い内容や実施時期等を検討していきます。

3 スケジュール

2025年	7月	：利用団体への操作説明
	8月	：システムでの予約開始
	9月	：システム及びスマートロックによる施設利用開始
	10月以降	：学校施設を活用したイベント等の調整・実施 (2025年度は3回実施予定)
2026年	4月～	：地域、利用者、学校等から意見聴取・内容検証
2027年	4月～	：取組の結果を踏まえ、他の学校へ順次導入拡大